

おおくらだより

令和元年7月19日 発行責任 校長 藤井 英貴
★ 学校ホームページ : <http://www.kita9.ed.jp/okura-e/>

夏休みスタート！ ～ 1週間短くありません ～

1学期が始まってから3か月余り。体育館に並んだ子どもたちの顔は、始業式、入学式の時と比べると、本当にたくましくなりました。わずか3か月余りですが、子どもたちの成長には、目を見張るものがあります。さて、明日から夏休みです。今年度から2学期が1週間早く、8月26日(月)にスタートするので37日間の休みになります。子どもたちにとって休みが短くなるのはちょっと残念かもしれませんが、保護者の皆様にとっては、やはり長くて大変な休みでしょうか。2学期が始まる8月26日(月)に全員元気に登校できるように、休み中にもきまりを守り、規則正しい生活をしてほしいと思います。「夏休みの生活」をもとにして家庭でも話し合ってみてください。

◇「あゆみ」を渡しました ～「頑張り」をほめてください◇

今日、子どもたち全員に通知表「あゆみ」を渡しました。「あゆみ」には、担任が子どもたち一人一人のよいところや1学期に頑張ったこと、2学期以降頑張りたいことなどを一生懸命に書いています。子どもさんと一緒に読んでいただき、頑張ったことについてはおおいにほめてください。そして、頑張りたいことについては、夏休みから取り組めるように、休み中の学習や生活の計画に入れるようにするとよいですね。ご家庭で子どもさんと話し合ってください。

☆ 学校ホームページ 「漢字問題・計算問題の部屋」☆

～ 家庭でも学習プリントをダウンロード ～

子どもたちが、家庭でも進んで学習できるように、「学校ホームページ」に「漢字問題の部屋」と「計算問題の部屋」を開設しています。家庭でダウンロードして印刷できれば、漢字や計算のプリントをダウンロードすることが出来ます。裏面に詳しい説明を載せています。

どれも毎日の課題が終わった後などに10分程度でできるプリントばかりです。夏休みには、各学年から宿題も出ていますが、全学年の1年分の漢字をすべて載せているので、これまでの学習の復習に、2学期以降の学習の予習に役立てていただければ力がつくこと請け合いです！

【使用のポイント】

- 漢字検定の問題には解答もついているので、自学自習できる。
- 2学期以降の検定問題を練習しておけば、2学期以降スイスイ！

◇ 平和への願いを届ける ～ 平和集会 7/18 ◇

「平和集会」は、縦割りグループで各教室に集まり、まず、6年生がこの集会の意味や平和の大切さについて話をしました。その後、上級生の指導のもと全学年の児童が色紙で鶴を折りました。その鶴を6年生が全部合わせて千羽鶴をつくり、9月下旬に行われる修学旅行で長崎平和祈念公園に奉納してきます。

このような活動が、8月に全国各地で行われる平和祈念行事への関心を高めたり、平和を守ることの大切さについて考えたりするきっかけになればうれしいです。ぜひ、ご家庭でも話題に取り上げてみてください。



～～～【子どもたちに話した内容(要約)】～～～

皆さんが住んでいる八幡のまちにも何度もたくさんの爆弾が落とされ、たくさんの方が命を落としたり、けがをしたりしました。いったん戦争が起こると、いつ、どこで、誰に、どんな悲しいこと、つらいことが起こるかわかりません。

皆さんが折った鶴には、この集会で「二度と戦争を起ささないようにしよう。」というメッセージが込められました。この後、皆さんが折った鶴を6年生が束ねて千羽鶴を作り、修学旅行で長崎に届けてきます。この集会をきっかけにして、「二度と戦争を起ささない。」という強い気持ちをもってほしいと思います。

★8月～9月、主な行事の付け加え★

- ・ 8月13日(火)～16日(金)・・・学校閉庁日
*この期間は、平日ですが職員は勤務していません。
- ・ 8月27(火)、29(木)、30日(金)
・・・全学年5校時後、15:00頃下校
- ・ 28日(水)・・・水曜A校時下校
①～②14:30頃、③～⑥15:20頃下校
- ・ 9月20日(金)・・・人権学習参観(5校時)
学級懇談会(6校時)

2 災害から身を守るために

大蔵小学校の校区は、山に囲まれて急な斜面にも多くの家が立ち並んでいます。また、学校の前を大蔵川が流れています。普段は、自然に囲まれて環境がとても良いところですが、大雨が降ると様相が一変します。

実際に昨年大雨の時には、大蔵川の水は橋のすぐ下まで迫り、もう少しであふれるところまで来ました。また、学校前の道路や河内へ上る県道では、低い場所に水がたまって、車のタイヤが見えなくなるほどでした。校区のあちこちで土砂崩れも起こりました。



【すごい勢いで水が流れていた大蔵川】



【水がたまっていた学校周辺の道路】

このような状況の中で、自分の身を守るためには、どのようなことに気をつければよいのでしょうか。

- (1) 川の水は、急に水かさが増えることがあるので、雨が降った後には決して近づかない。
- (2) 道路がこのような状況になったら、避難することができなくなるので、テレビなどの防災情報を基に早めに避難する。
- (3) 斜面の近くでは、気になる音が聞こえたり、石垣の隙間や斜面などから小石が落ちてきたり、水があふれてきたりしたらすぐに避難する。

今後、昨年のような大雨が降らないことを祈るばかりですが、こればかりは分かりません。

夏休み中は、家庭で過ごすことが多いので、いろいろな災害に対する心の準備、物の準備について家族で話し合うことが大切です。

